

JLA文献情報活動委員会委員長

椎名 六郎

Ⅱ 図書館資料の利用法

国際基督教大学 井出 翕

Ⅲ 特殊資料の利用法

電気通信研究所 山宮 郁弥

問題別部会

(イ) 読書部会

日時 5月26日 午後1時～5時

会場 公会堂 1階大ホール

「読書普及実践報告」についての研究協議、その他

(ロ) 調査相談部会

日時 5月26日 午後1時～5時

会場 図書館 1階小・中学生室

図書館類縁機関要覧の作成と刊行を国立国会図書館へ要望する件

提案者 参考事務分科会長

志智 嘉九郎

提案理由 レファレンス・サービスの正確と迅速を期するために、類縁機関に協力を依頼しなければならない場合が多い。以上の理由で、各図書館では「図書館類縁機関」の名簿類の必要を痛感し、その作成に努力していると考えますが、この際、国立国会図書館に「図書館類縁機関要覧」の作成・刊行を要望したい。

(ハ) 技術部会

日時 5月26日 午後1時～5時

会場 図書館 3階自由読書室

日本目録規則の改訂について

提案者 目録委員会委員長

関野 真吉

(ニ) 行政部会

日時 5月26日 午後1時～5時

会場 公民館 2階ホール

(1) 開館時間に伴う行政的諸問題について

日曜開館、土曜勤務、時差出勤等に対する法的措置

提案者 四国公共図書館協議会

説明者 徳島県立図書館

蒲池 正夫

提案理由 公共図書館の慣例として従来は日曜開館、閲覧時間の延長等が行われ、しかもこれに対して特別に起動手当等の措置がとられていないところが多い。公共図書館のこの慣例は、労働基準法違反の疑いもあるのでこの件について十分法的にいかんのないよう行政的措置をとりたい。

(2) 教育委員会行政機構の中での図書館の位置づけについて

提案者 次城県立図書館

河内 義一

提案理由 教育委員会事務局、とくに社会教育課と図書館との関係については従来館界の問題となりながら明確化されぬままに今日に及んでいる。この点について情報交換を行うとともに望ましい関係の確立につとめたい。

(ホ) 教育部会

日時 5月26日 午後1時～5時

会場 公会堂 2階北側会議室

各大学に図書館学に関する講義を必置する件

提案者 東京学芸大学助教授

武田 虎之助

提案理由 昭和34年度図書館大会教育部会に提出して可決され、大会全体会議に報告して採決されたが、その実現を期して継続提案するものである。

全体会議

第3日 日時 5月27日 午前9時～11時30分

会場 公会堂 1階大ホール

(1) インター・ライブラリー・ローンのコードの制定を促進されたい

提案者 四国公共図書館協議会

説明者 徳島県立図書館

藤丸 昭

提案理由 インター・ライブラリー・ローンを正常の道に乗せることは図書館の国民に対するサービスの発展に不可欠のことであるが、そのためにはまずインター・ライブラリー・ローンのコードの制定を日本図書館協会を中心として至急を実現するようその促進を要望する。

(2) 文部省の図書館行政の確立を要望する件

提案者 徳島県立図書館

蒲池 正夫

提案理由 文部省の図書館行政は大学学術局で大学図書館、初等中等教育局で学校図書館、社会教育局で公共図書館をそれぞれ担当所管しているが、そのいずれをとってみても十分な態勢がとられていない。即ち、専任の係がない所があり、いても一人といった有様であり、その上各係相互間の連絡が必ずしも緊密でない。文部省は図書館行政の重要性を認識しこのような点を改善して図書館行政の確立をはかられたい。

(3) 速かに国立国会図書館長を選任されんことを要望する件

提案者 神戸市立図書館

志智 嘉九郎

(4) 国立国会図書館の印刷カードの普及について要望する件

(5) 国立国会図書館の納本週報の記載様式の改訂について要望する件

提案者 四国公共図書館協議会

説明者 高知県立図書館

川村 源七

提案理由 印刷カードの普及がわが国図書館界の事務能率の促進に最も重要な意味をもつことは館界ひとしく認めるところであるにもかかわらず、その普及をみるに至らないのはまことに残念である。国会図書館側の考慮をわずらわすとともに館界もまたその普及に協力を惜しむことなくこの事業の推進をはかりたい。またこのことと関連して納本週報の記載様式を書誌学的